



2026年7月10日

(前年同月比：％)			2025年							2026年							通期
			7月	8月	9月	10月	11月	12月	上期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	下期	
ト ラ イ ア ル	既 存 店	売上高	101.4	98.3	99.8	101.7	105.5	99.8	101.0	105.6	102.1	100.3	102.8	107.2	101.6	103.3	102.1
		客数	97.5	94.6	95.6	97.8	100.0	97.6	97.1	100.1	99.6	98.7	98.4	102.0	99.3	99.7	98.4
		客単価	104.1	103.9	104.5	104.1	105.5	102.3	104.0	105.5	102.5	101.6	104.6	105.1	102.3	103.6	103.8
	全 店	売上高	111.9	108.1	109.1	110.1	113.7	107.7	110.0	113.4	109.3	107.1	110.0	115.1	108.5	110.5	110.3
		新規出店数	5	1	1	1	5	5	18	0	4	2	3	2	4	15	33
		閉店店舗数	0	0	1	0	1	1	3	0	0	1	3	0	0	4	7
		全店舗数	357	358	358	359	363	367	367	367	371	372	372	374	378	378	378
西 友	全 店	新規出店数	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		閉店店舗数	0	0	1	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	1	3
		業態転換数 (西友⇒トライアル西友)	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	2	3
		全店舗数	245	245	244	244	244	244	244	244	243	243	243	243	243	243	243

(環境) 当月は前年より気温が低く推移したほか、台風など天候不順の影響を受けました。休日(日曜日)が前年同月より1日少なく、既存店売上高を約1.3pt押し下げました。トライアルと西友の融合から1周年の節目を記念し、6月25日から7月5日に「総力祭」セールを開催。6月の総力祭6日間における既存店売上高は前期比9.0%増と高い成長率を記録しました。天候や休日数が逆風となる中、生鮮食品の底堅さや総力祭の貢献で当月の既存店は1.6%増で着地し、6ヵ月連続の増収を達成。通期の既存店売上高は計画1.8%増に対し2.1%増と、来期につながる好実績で締めくくりました。

(商品) グロサリーは、レトルトカレーやカップ麺、マヨネーズなどが伸長しました。また、デイリーはPB商品「こだわりのめんたいフランスパン」がお客様からご好評をいただきました。フレッシュは、青果はキャベツや玉ねぎ、きのこ類などが好調でした。鮮魚は刺身やPB商品の切り身「6種の天然だし仕込み 匠の銀鮭」、精肉は豚こま切れ肉や鶏もも肉、惣菜はトライアルの名物商品「ロースかつ重」などの丼物や「特製のり弁当」、唐揚げやおつまみチキンなどが売上高に寄与しました。

非食品は、天候の影響を受けた夏物季節商品が軟調だった一方で、生活用品ではビニール手袋や食品保存バッグが貢献し、ハードは立体シールやおもちゃが好調でした。

(店舗) ・新規出店：4店 スーパーセンター：八代古閑浜店(熊本県)、阿波土成店(徳島県)、浜松葵西店(静岡県) TRIAL GO：春日原駅前店(福岡県)
・改装リニューアルオープン：1店

※ 売上高の前年同月比はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値と異なる可能性があります。

※ 概況コメント欄の天候は、トライアルの店舗が多く所在する福岡県を中心に記載しております。

※ 「グロサリー」は菓子類などの加工食品、「デイリー」は卵や乳製品などの日配品、「フレッシュ」は生鮮四品(青果・精肉・鮮魚・惣菜)、「生活」は日用消耗品などの家庭用品、「ハード」は家電製品などの耐久性商品、「アパレル」は衣料品を示しております。

※ 西友の既存店及び全店売上高の前年同月比は、2026年7月度(2027年6月期)から開示予定です。